

令和6年8月13日

公募型プロポーザル結果の公表

「あきる野市木質バイオマスエネルギー利活用可能性調査業務委託」に係る事業者の選定に
当たり実施した公募型プロポーザルの結果について、次のように公表します。

1 件名

あきる野市木質バイオマスエネルギー利活用可能性調査業務委託

2 受注者特定の経過

(1) 公示（案件公表）	令和6年 4月12日
(2) 参加申込書の提出期限	令和6年 5月 7日
(3) 企画提案書等の提出期限	令和6年 6月13日
(4) 審査（プレゼンテーション・ヒアリング）の実施	令和6年 6月28日
(5) 審査結果の通知（発送）	令和6年 7月 1日

3 参加申込者数

2者

4 選定結果（受注候補者）

株式会社建設技術研究所 東京本社
東京都中央区日本橋浜町三丁目21番地1号

5 選定の内容

別紙のとおり

5 選定の内容

別 紙

区分	No.	評価項目		評価事項	配点	株式会社建設技術研究所	事業者A
書類	1	業務実績等		同種事業又は類似業務の受託実績を有しているか。	20	20	20
	2			担当者の同種業務又は類似業務の実績、経験が十分に備わっているか。			
企画提案書	3	業務推進体制及び実施スケジュールの内容		業務に必要な人員が確保されており、業務に必要な知見や専門知識を有しているか。	20	14	13
	4			仕様書に定める各種業務を確実に効率的に実施するための適切なスケジュールが示されているか。			
	5	業務実施方針等	国・都の環境政策の動向や本市の状況の把握	国、東京都の動向、関係法令、上位関連計画や本市の既存計画の内容を踏まえたものであるか。	60	41.5	44.5
	6		燃料供給可能性に関する調査	網羅的、効率的な調査方法であり、適切な集計・分析方法であるか。また、現地調査等の精度向上のための工夫があるか。			
	7		木質バイオマスエネルギー利用可能性調査	具体的で効果的な調査方法であり、適切な集計・分析方法であるか。また、現地調査等の精度向上のための工夫があるか。			
	8			問題点を理解した調査方法が提案されているか。			
	9		木質バイオマス利活用方針の策定	市域全体を対象とした利活用方針であることを理解しているか。また、市の既存計画等との関係を意識した考えとなっているか。			
	10		独自提案	本市の地域特性等を踏まえた独自の提案や本市にとって有意となる事項の提案など、特筆すべき内容を感じられるか。			
参考見積書	11	参考見積書（価格提案書）		提案限度額に対する評価	10	4	4
プレゼン	12	プレゼンテーションの評価		分かりやすい資料であり、論理的で、明瞭、簡潔な説明であり、業務に対する取組意欲・熱意を感じられるか。	20	16	13.75
	13			質疑応答が適確で明快かつ迅速であるか			
合 計					130	95.5	95.25